

平成29年度 第11回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成30年2月14日（水）

場 所 豊岡市役所本庁舎7階 第3委員会室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午前9時30分

閉会時間 午前11時55分

○ 出席教育長、委員の氏名

教育長 嶋 公治

委員（教育長職務代理者） 深田 勇

委員 佐伯 和亜

委員 向井 美紀

欠席委員 中川 茂

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 丸谷 統一郎

教育総務課長 和藤 達也

こども教育課長 能登 琢也

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

こども育成課参事 富岡 隆

教育総務課参事 正木 一郎

教育総務課教育総務係長 若森 和歌子

事務局以外 スポーツ振興課長 池内 章彦

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

深田 勇 委員

第2 前回の会議録の承認

平成30年1月22日（月）開催 第10回定例会

第3 教育長の報告

第4 議事

- 議案第24号 豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正する要綱制定について
- 議案第25号 平成30年度教育行政の方針と施策の展開について
- 議案第26号 平成29年度3月補正教育関係予算案に関する意見について
- 議案第27号 平成30年度当初教育関係予算案に関する意見について
- 報告第28号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第29号 寄附物件の受納について
- 報告第30号 教育長が臨時に代理した平成29年度2月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて

第5 教育委員会事務局の報告

1 教育総務課

- (1) 学校給食費の徴収方針について
- (2) とよおか教育プラン平成30年度実践計画策定の進捗状況について

2 こども教育課

- (1) 平成29年度卒業式（卒園式）の出席者について
- (2) 豊岡市こども支援センターの活動報告等について

3 こども育成課

- (1) 待機児童解消対策検討事業について

第6 委員活動報告

第7 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程
- 2 今後の活動・行事予定

開会 午前9時30分

(教育長)

ただいまから平成29年度第11回教育委員会会議を開会します。

本日は、中川委員から欠席届が提出されておりますが、教育長及び在任委員の過半数の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1「会議録署名委員の指名」ですが、本日は、深田委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2「前回の議事録の承認について」です。

平成30年1月22日に開催しました第10回定例教育委員会会議の会議録について、委員の承認を求めるものです。事前に配付し、確認をいただいていると思いますが、誤った点、修正する点などなかったでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録は承認することに決定いたします。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3「教育長の報告」です。前回の教育委員会会議の1月22日から本日の定例教育委員会会議開催までの期間における私の主要な教育活動の概要について報告します。

〈教育長の報告概要〉

1月24日(水)、第10回B&G全国サミットに出席した。B&G施設のある市町に対し、要望があったら出してほしいというアンケートがあった。出石のBGのプールの建て替えの要望があるので、その際にはぜひとも支援していただきたいと依頼した。

2月13日(火)、市町組合教育委員会教育長会議があり、来年度の兵庫県教育委員会の取組について説明を受けた。

- ・自然学校のプログラムが見直され、子どもたちの主体的な活動を促す取組の紹介をするための指導資料が作成される。
- ・平成31年度に5・6年生で外国語科が入ってくるが、現場では不安の声があるので、効果的な取組や指導方法のDVDが配付される。
- ・中学校のふるさと教育では、総合的な学習で活用するため、ふるさとの発見、再発見のための副読本が作成され、すべての中学校に配布される。
- ・ひょうごがんばりタイムの効果が著しいので、実施日数が増える。
- ・教員の働き方改革では、スクールサポートスタッフがすべての市町にモデル的に1名ずつ配置される。

働き方改革について、県内すべての市町の教職員の定時退勤について、実施状況調査結果が届いた。学校だよりで定時退勤日やノー部活デーを保護者に周知しているかについて、豊岡市は劣っている。勤務時間の適正化に向けて一生懸命取り組んでいるが、学校は保護者の元にその意図や意向を伝えていないので、来年度このことについて取り組んでいきたい。

【日程 第4 議事】

(教育長)

日程第4「議事」に移ります。まず議案第24号「豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正する要綱制定について」スポーツ振興課長の説明をお願いします。

○議案第24号 豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正する要綱制定について

《スポーツ振興課長の説明概要》

スポーツ振興課が補助執行している学校体育施設開放にかかる事務について、豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正し、平成30年4月1日から施行するもの。市の定期監査、行政監査から学校施設の開放に係る申請等一連の事務処理について、市全体で統一したルールや仕組みづくりが必要であると指摘を受けていた経緯がある。

使用料の減免及び還付に関する規則では、学校施設利用団体として教育委員会が定める団体を無料とする規定があり、その団体は、豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱で定めている。その利用団体をわかりやすくするための改正である。また、登録の有効期限を年度末とし、毎年度、学校で登録団体の確認ができるようにする。改正後の事務処理等は、学校側と協議済である。

学校施設の利用状況は、平成28年度、屋外運動場の利用が3,893件120,611人、屋内運動場の利用は、10,846件164,213人である。

(教育長)

それでは、議案第24号「豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正する要綱制定について」質問・ご意見はありますでしょうか。

(深田委員)

このような事務は、ほとんど教頭先生が事務をされることになると思います。利用数が多くあるところと、そうではないところがあると思いますが、このような基準がはっきりすれば、自分の学校の施設利用団体が明確化し、団体との連絡についてもスムーズに行われると思います。事務の適正化という意味では監査の指摘が正しいと思いますので、利用団体を明確にさせていただくことは大変有り難いことだと思います。

(教育長)

その他ありますでしょうか。それでは、議案第24号「豊岡市立学校施設利用団体に関する要綱を改正する要綱制定について」は、原案のとおり可決します。

ここで、委員の皆さんにお諮りします。

議案第25号から議案第27号については、この後議会に議案として提出され、議決を経るべき事項となりますので、豊岡市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと考えますが、いかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

出席者全員の承認を得ましたので、議案第 25 号から議案第 27 号につきましては非公開といたします。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めさせていただきます。

○議案第 25 号 平成 30 年度教育行政の方針と施策の展開について

【非公開会議】

◀ 平成30年度教育行政の方針と施策の展開について教育次長が説明し、審議の結果「異議なし」と決定された。 ▶

○議案第 26 号 平成 29 年度 3 月補正教育関係予算案に関する意見について

【非公開会議】

◀ 平成29年度3月補正教育関係予算案に関する意見について、教育総務課長、こども教育課長、こども育成課長が説明し、審議の結果「異議なし」と決定された。 ▶

○議案第 27 号 平成 30 年度当初教育関係予算案に関する意見について

【非公開会議】

◀ 平成 30 年度当初教育関係予算案に関する意見について、教育総務課長、こども教育課長、こども育成課長が説明し、審議の結果「異議なし」と決定された。 ▶

(教育長)

以上で非公開議案は、終了しました。本日は、傍聴の方がおられませんのでこのまま引き続き審議を続けます。

続きまして、報告第 28 号「豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について」教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第 28 号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について

◀教育総務課長の説明概要▶

豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

豊岡市伝統芸能伝承事業補助金を削除する。合併以前の市町が持っていた補助金が継続されており、かねてから公平性に欠けると指摘を受けていた補助金である。

なお、今年度から市全域、すべての市指定文化財保存団体を対象に無形文化財の用具や衣装等の新調や修繕を目的とした補助金を新設している。

(教育長)

ご質問はありますか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第 29 号「寄附物件の受納について」教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第 29 号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

団体 2 件、個人 4 件の寄附物件の申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問等ありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第 30 号「教育長が臨時に代理した平成 29 年度 2 月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて」です。資料は本日配付した資料になります。教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第 30 号 平成 29 年度 2 月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて

《教育総務課長の説明概要》

平成 29 年度 2 月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて、資料に基づき説明する。

すでに 2 月 5 日に専決され、来る 3 月市議会に報告を予定している大雪への対応に係る補正予算である。内容は、14 の小学校、14 台の除雪機の修繕費用で 684 千円である。

(教育長)

質問等ありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、平成 29 年度 2 月専決補正教育関係予算に関する意見につきまして、教育長が代理執

行したことについてご承認いただきました。

それでは、ここで休憩を取りたいと思います。

休 憩

【日程第5 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

それでは、会議を再開します。日程第5「教育委員会事務局の報告」です。(1)学校給食費の徴収方針について、教育総務課長の説明をお願いします。

1 教育総務課

(1) 学校給食費の徴収方針について

〈教育総務課長の説明概要〉

給食費の徴収方針について、資料に基づき説明する。

本市の学校給食費は、保護者の利便性なども考慮し、学校諸費と共に学校が徴収し、市の会計に納入する、いわゆる学校納入方式を採用しているが、精算事務や精算による給食費の還付事務が学校の負担となっている。学校給食費に係る業務改善のため、学校給食費の徴収方針を定めたので報告する。

給食費は、市が直接徴収するセンター納入方式への移行を目指す。それまでは学校の事務軽減を図りながら、現行の納入方式をとる。平成30年度から事務軽減策として、原則、給食費の精算を行わないことを基本に、年度当初に設定した年間給食費を月ごとに徴収する方法に変更する。仮に気象警報やインフルエンザなどで臨時休校になり、給食の欠食が発生した場合は、その後の給食のデザートなどで相当分を調整する。

(教育長)

ご質問等ありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、続きまして、(2)とよおか教育プラン平成30年度実践計画策定の進捗状況について、教育総務課長の説明をお願いします。資料は本日配付した資料になります。

(2) とよおか教育プラン平成30年度実践計画策定の進捗状況について

〈教育総務課長の説明概要〉

当日配付の平成30年度実践計画(案)に関する意見・提言・質問事項等への対応状況と平成30年2月14日現在の平成30年度実践計画(案)の資料に基づき説明する。

1月29日に教育委員会協議会、2月5日に学校園の選出委員による検討委員会を開催した。全

体的に簡潔になり、見やすく、わかりやすくなったという意見をいただいた。現在、事務局で30年度の実践計画（案）の修正を進めている。

資料を清覧いただき、何かあれば、事務局にお伝えいただきたい。今後、関係課協議などで内容を精査し、3月20日の定例教育委員会で実践計画の審議をして、決定する。

平成29年度の実践計画は、年度末検証を進める時期であり、平成30年度の計画策定と並行して進める。4月下旬、教育委員による年度末検証に関する協議をお願いする。

（教育長）

今の時点で何かご質問はありませんか。

（委員）

ありません。

（教育長）

それでは、こども教育課の(1)平成29年度卒業式（卒園式）の出席者について、こども教育課長の説明をお願いします。

2 こども教育課

(1) 平成29年度卒業式（卒園式）の出席者について

《こども教育課長の説明概要》

資料に基づき、今年度の卒業式、各園の修了式の開始時間と出席者について説明し、出席を依頼する。

（教育長）

続きまして、(2)豊岡市こども支援センターの活動報告等について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

(2) 豊岡市こども支援センターの活動報告等について

《こども教育課参事（こども支援センター所長）の説明概要》

1月の豊岡市こども支援センターの活動状況について、資料により説明する。

不登校対策の取組状況は、1月29日に登校しぶりを訴える親の座談会を開催した。6家庭から7名の保護者の参加があり、不安な気持ちを持たれていた保護者の方が同じような経験をもつ他の保護者の方と話をさせていただくことができた。

特別支援の取組状況は、来年度の介助員・スクールアシスタントの配置について、各学校園での様子を見ながら、対象の子どもの状況等を確認している。

（教育長）

質問等ありますでしょうか。

それでは、こども育成課です。(1)待機児童解消対策検討事業について、こども育成課参事の説

明をお願いします。

3 こども育成課

(1) 待機児童解消対策検討事業について

《こども育成課参事の説明概要》

保育ニーズは年々高まっている状況にあるが、来年度の幼稚園・保育園・認定こども園の入所申込を11月末で締め切ったところ、特に5歳児の幼稚園の入園希望者数が下がり、保育園の申込が増えた。申込率は、平成29年度は56%の申込率であったが、平成30年度が66%で、人数では、80名ほど増えている。

また、12月8日、閣議決定で平成32年度から保育所や認定こども園も含めて、すべての幼児教育の費用を無償化にすることが決定された。さらに大幅に保育の需要が増加することが見込まれるため、早急に保育の受け皿の確保をする必要がある。

特に5歳児の無償化は、平成31年度から先行して実施される予定となっている。詳しい制度設計は、今年の夏までに決められることになっている。具体的な施策については、何も示されていない状況であるが、豊岡市としては、早急に検討していきたいと考えている。

平成30年度からこども育成課内に幼保政策担当参事を置き、課内に幼保政策室を設置し、集中的に事業を進めていきたい。

以降、待機児童解消対策検討事業の事業目的や事業内容について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問等ありましたらお願いします。

(深田委員)

質問ではなく、意見に近いと思いますが。

今、説明を聞いていますと、すごく現実対処的だと感じました。もう1つは、政策室なのだから、将来にわたって保育士がものすごく夢を持てるような憧れの職業というようなことを子どもたちに体験させるという意味で、ふれあい福祉体験などを政策室で各中学校とタイアップしながら、回数をもう少し増やすとか、子どもたちのこういう学びを体験する機会を多くすることによって、保育士の方々、幼稚園教諭の方々が若い次の世代の子どもたちに伝えていく機会にもなるのだと思います。

それと同時に、その中から将来の保育士になろうという子どもたちを確保していくことも重要ではないかと思います。それこそがより質の高い幼児教育・保育の環境作りということにつながるのかなと思いました。

まずは、現状をどう打破するかが第1の課題だと思いますので、ワークシェアなどについても考えながら、今の潜在的保育士の方々に参加していただけるシステムをどのように作るか検討することも大切だと思います。

(こども育成課参事)

今、おっしゃったとおりです。まず、この事業につきましては、今、目の前の課題をどう対応

していくのかということがありますが、保育士確保のために、保育士の先生方に豊岡市で働きたいと思ってもらえるようにする必要があります。そのためには、働きやすく、働きたいと思ってもらうことが必要ですので、そのためにいろいろなことを考えていきたいと思っています。ふれあい保育の体験の増加についても、重要な経験だと思いますので、検討していきたいと思っています。

(教育長)

その他、ご質問はありますか。

(佐伯委員)

1つ教えていただきたいのですが、保育士等確保推進事業に在宅勤務の実施可能性の検証というのがあるのですが、これはどういう内容でしょうか。

(こども育成課参事)

今回の事業につきましては、すでにこれらの事を専門にするコンサルがいくつかございます。例えばすべての仕事を園の中でしなければならないという発想ではなくて、この内容のものは家でできるというものをまず見つけ出す。具体的に言うと、教材を作ったり、園児の登園管理の書類整理など、いくつかあるようです。守秘義務がありますので、精査は必要になるのですが、それによって特に子育て中の保育士の方が、家でそれができるのであれば、保育園で働いてもいいかなと思われる方もあるかもしれません。家にいる時間を確保したいという希望がある中で、どうしても園の中でしか仕事ができないのかどうかと発想を変えてみるのが1つです。他に、これも検討結果によりますけれども、育児休業中の方も全く仕事から離れてゼロになると、現場復帰するとき不安があったりしますので、本人の希望があれば家で手伝ってもらえることがあれば、園との接点を持って不安を解消しながら現場にまた戻ってきていただく。これらのこともすでに行われている園もあるようですので、豊岡の今の風土に合うのか、それから、公立園でできるのか、そういうことを見ながら、働きやすい環境をできるだけ提案をしていくことを始めていきたいと考えているところです。

【日程 第6 委員活動報告】

(教育長)

続きまして、日程第6「委員活動報告」に移ります。短時間で結構ですので、感想を含めて活動で感じられたことがありましたら、お願いしたいと思います。

(向井委員)

2月3日に人権教育推進協議会の千脇貢さんの講演会に行ってきました。とてもよい講演会でした。千脇さんは10代後半に事故で下半身まひになられたのですが、障害を負っておられても、自分が生きていく上で健常者の方とさほど変わらないとおっしゃったことが私には衝撃的でした。途中から車いす生活というのはかなりのご苦労があったにもかかわらず、そうおっしゃったことにびっくりし、すごいなと思いました。それと、自分のコーチを有名にするために自分はこれか

らもがんばっていこうと、人のために力を注いでいこうと思っていると考えられていることに感動しました。

講演会のもう1つは、(株)富士通の職員の方の心のバリアフリーというお話でした。物理的なバリアフリーは進んでいっているけれども、心のバリアはどうか。障害者や高齢者、外国人への差別や偏見、誤解などを取り除いて幸せに暮らしていこうという心のバリアフリーのお話でした。とてもためになるお話だったのですが、残念に思ったことは、会場に入ったら人がまばらだったことでした。主催者側がどのように講演会の広報をされていたのかよくわかりませんが、講演される方はかなりの準備をして来ていただいていることを思うと、とても残念でした。こういう話を中学生や高校生が聴いたらとてもためになるのにと思いました。

(深田委員)

私もその講演会に参加しました。聴衆者が少なかったのではないかという話と関連しているのですが、スポーツ振興課が工夫をされているようで、スポーツ推進委員の方が来ておられました。各課が工夫をされていますが、やはり人権という課題の範囲が大変広いこともあり、なかなか啓発がうまくいかないことが実態としてあるのではないかと思います。

講演会の中で豊岡北中学校の生徒たちががんばって司会をして、千脇さんと一緒に車いすバスケットの実体験をしていました。会場がすごく和み、参加された方も中学生に好感を持たれていました。あのような場で中学生が司会をして体験をして参加していくことは、大事だと感じました。

(佐伯委員)

2月3日に三江小学校で講演をさせていただきました。笑顔づくりや話し方・声のトーン・・・最後は様々な嬉しい言葉を使い、人とのコミュニケーションをスムーズにしましょうというお話をさせていただきました。私はいつも大人の方、社会人の方に講演をしているのですが、子どもさんを対象にした講演会は初めてで、興味を持ってくれるかどうか不安でした。でも、そんな不安は即解消。子どもも保護者も地域の方もいらっしゃいましたが、小学生の児童の皆さんがいちばん熱心に聞いてくれて、とても盛り上がった内容になりました。私が、魔法の言葉と名づけているのですが、「か」なら「カッコイイ」とか「かわいい」とか「かしこい」とか、いろいろな言葉を出してくださいと言うと、私たち大人が想像できないようなたくさんの言葉が出てきて、こんなふうに想像力豊かな、心豊かな子どもたちがたくさんいるのだと、すごく嬉しく思いました。

次の週に豊岡小学校でPTAの講演会がありまして、教育サポーターの仲島正教先生が講演をされました。その中で、自分のことが好きだと認められる子、または、いっぱい褒めてもらった子は人に優しく、いじめをしない子になるとおっしゃっていました。きつい言葉にはきつい言葉が返ってくる。優しい言葉には優しい言葉が返ってくるというのがすごく胸に突き刺さりました。小学生でも、思春期を迎える中学生でも、いっぱい親や教師が話しかけてあげることが大事だとおっしゃっていて、愛されている実感というのが心の安定を作っていくのだと。だから、体温のある言葉をたくさん使いましょうと言われ、少し私がやっている内容とも相通じるものがあるなと思いました。子どもたちも興味を持ってくれたので、これからは、大人だけではなく、子ども

向けにもそういうことができるような内容ができたら良いと思いました。

【日程 第7 教育委員会活動予定】

(教育長)

続いて日程第7「教育委員会の活動予定」に入ります。次回の教育委員会の会議予定や今後の活動につきまして、教育総務係長の説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

次回の定例教育委員会会議は、第12回定例会として、3月20日(火)13時30分から、立野庁舎1階A-1、A-2で開催する。

平成30年度の第1回定例会について、委員の日程を確認する。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定を資料に基づき説明する。

(教育長)

それでは、以上で本日の日程は終了となりますが、全体を通して何かございますか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは次回の定例教育委員会会議は3月20日(火)午後1時30分から、立野庁舎1階A-1、A-2で開催します。

これをもちまして第11回定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午前11時55分
